

製造業のビジネスチャンスが見える  
モノづくり最新情報サイト  
じゃぱんお宝にゆ〜す  
<https://japan.otakaraneews.com>

# じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つける  
製造業応援サイト  
じゃぱんお宝WEB新聞  
最新情報満載！好評配信中！

## KURODA メカトロテックジャパン2023出展

# MECT2023に精密平面研削盤「GS-86CV」 振れ精度“1μm”ハイドロリックツール出展

### “加工”と“計測” Smart化提案

黒田精工(神奈川県川崎市、社長:黒田 浩史氏)は、10月18日(水)~21日(土)にポートメッセなごやで開催される「メカトロテックジャパン2023(MECT2023)」に精密平面研削盤「GS-86CV」、ハイドロリックツールを出展する。期間中は“KURODA Smart Solution”をテーマに、加工と計測のSmart化を提案する。出展ブースは、1A19。

### 精密平面研削盤 「GS-86CV」

精密平面研削盤「GS-86CV」は、本体ベッド構造に剛性の高いT型一体構造を採用。適切なリブ配置で重心が低く安定性に優れている。

同機は左右送りにACサーボモーターを採用。自社製精密ボールねじダイレクトドライブ機構によりフリクションロスを低減した高効率駆動を実現する。

また、新技術開発により、Max 40 m/minの左右高速駆動と高精度な位置決めを可能にした(特許出願中)。

油圧ユニットからの発熱がなくなり周囲の温度影響を最小限に低減。油圧作動油がなくなり環境負荷の低減にも寄与する。

このほか、コンパクト設計でマニユ



<ハイドロリックマンドレル>

アル操作性がさらにアップ。快適操作を可能にする。

#### ■主な仕様

- ◇テーブル上面から砥石下面迄の距離 0~547.5mm
- ◇標準チャック寸法 電磁800×600×85mm
- ◇工作物許容質量 700kg
- ◇テーブル左右送り速度 1~40m/min
- ◇砥石寸法(OD×W×ID) 305(355)×38×127mm
- ◇所要床面積(横×縦) 3330×2783mm
- ◇本体重量 5500kg

### ハイドロリックツール

一方、ハイドロリックツールは、静的油圧により薄肉円筒部の金属変形(弾性変形)を利用し、軸および穴形状のワーク(製品・工具等)を把持する治具。加工から組立、検査まで様々な用途に対応し、高精度化、位置決め等の段取り時間の短縮、自動化など各種工程において品質と生産性の向上を可能にする。

黒田精工が提供するハイドロリックツールは、振れ精度“1μm”の高精度把持を実現し、卓越したクランプ精度で成形加工から検査まで様々な用途に対応する。

同社のハイドロリックツールは、長年にわたる精密技術に裏打ちされた高精度把

持で、正確な測定と加工を可能にする。

操作ねじをレンチ1本で回すだけで、誰でも簡単に安定した高精度クランプを実現できる。熟練作業が要求される工程においても作業者への負担が軽減されるため、訓練への時間とコスト低減を可能にする。

旋盤、フライス、マシニング、複合機等の成形加工から円筒研削、内面研削、ホーニング等の仕上げ加工、組立治具、検査治具としても使用できる。

### 幅広い用途で 使用可能

同社のハイドロリックツールは、対象ワーク・主要用途に合わせた一品一様の受注生産。

また、アフターサービス体制も備え、加工等での高い着脱頻度による精度の劣化や摩耗が発生した場合は、修理対応をするため、繰り返し使用できる。

主な使用例としては、マシニングセンター、NC旋盤、特殊/専用機等でのワークの位置決め、精密チャック、歪みの少ないワーククランプなどに対応する。また、円筒/内面/平面研削でのワークの位置決め、精密チャッキング、歪みの少ないワーククランプなどにも対応する。

そのほか、センター定盤、歯車測定機器などの検査・測定など、個人差のない精密検査・測定を可能にする。

(※資料提供：黒田精工)



<ハイドロリックチャック(本体・コレット・ワーク)>